

環境経営レポート

2024（令和6）年度

（対象期間 2024年9月～2025年8月）



2025年11月26日

株式会社 大東建物管理

分別・・・すれば「資源」、混ぜれば「ごみ」

- 1 -

1. 組織の概要

1) 事業所名及び代表者名

株式会社大東建物管理 代表取締役 坂本光右

2) 所在地（認証・登録の適用事業所）

本社：〒193-0816 東京都八王子市大楽寺町 602 番地 3

以上、全組織・全活動

3) 環境管理責任者・エコアクション 21 窓口担当者

環境管理責任者：増田博文

エコアクション 21 窓口担当者：坂本光右

連絡先：TEL 042-624-5474 FAX 042-622-5244

E-mail daitou-tk@k7.dion.ne.jp

4) 事業内容

ビルメンテナンス業（建物清掃業、建築物飲料水貯水槽清掃業、一般廃棄物収集運搬業）

5) 法人設立年月日

1978（S53）年 5 月 16 日

6) 事業規模

資本金 1,000 万円 従業員数 18 名

売上高 14,621 万円（第 48 期 2024（R6）年度：令和 6 年 9 月から令和 7 年 8 月）

7) 事業許可内容 ビルメンテナンス業

- ・建築物清掃業（東京都 23 清第 916 号）

（登録有効期限：令和 5 年 7 月 13 日から令和 11 年 7 月 12 日）

- ・八王子市一般廃棄物収集運搬業（第 173 号）

（登録有効期限：令和 6 年 3 月 1 日から令和 8 年 2 月 28 日）

8) 一般廃棄物収集運搬業報告

- ・取り扱う一般廃棄物の種類：事業系一般廃棄物（紙くず、木くず、繊維くず）
- ・収集・運搬の区別：収集・運搬（保管、積替えを除く）
- ・登録運搬車両：1 台（軽トラック）



- ・実績：廃棄物（個人情報含む可燃系ごみ 0.138 トン）、循環資源（紙類等 0.296 トン）

（令和 5 年 9 月 1 日～令和 6 年 8 月 31 日）

- ・廃棄物処理料金：個別見積りによる

9) 設備一覧 車両 8 台

清掃設備

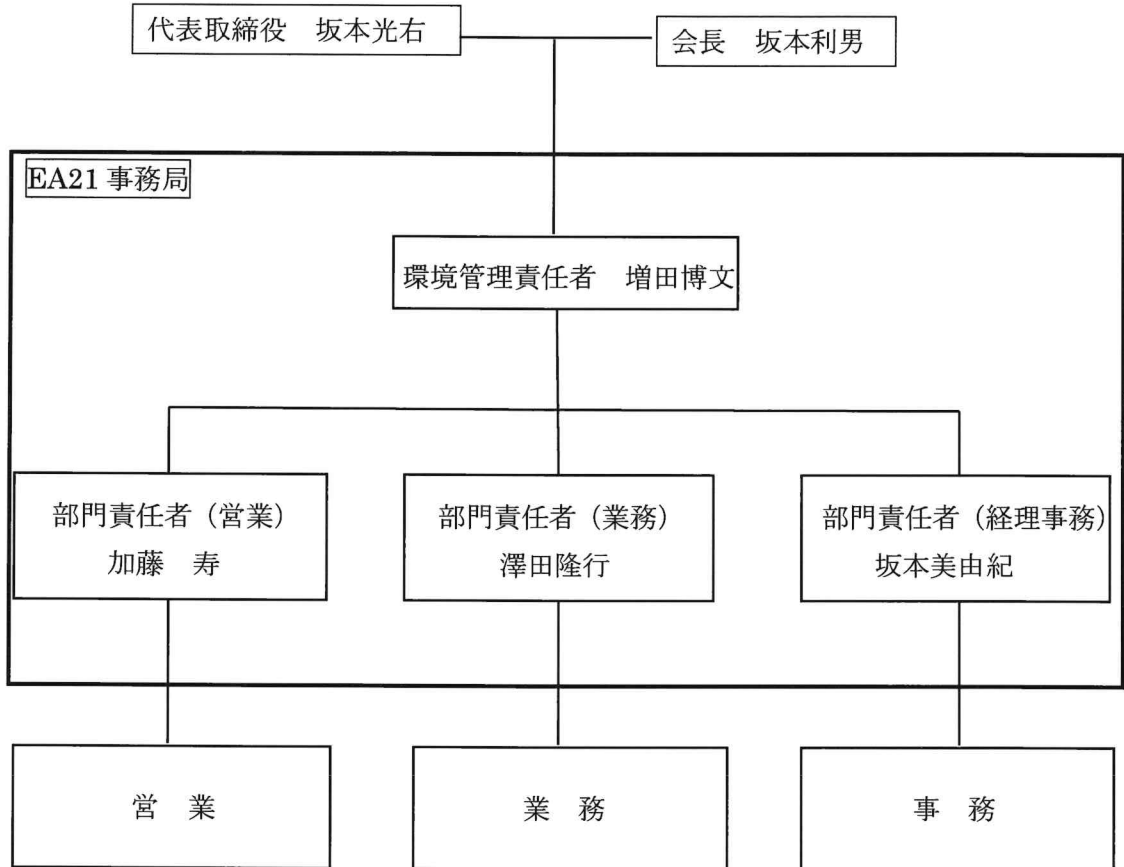
・高圧洗浄機 3 台 ・カーペットスチームリンサー 2 台

・床磨き機（ポリッシャー）9 台 ・床用バキューム 4 台

分別・・・すれば「資源」、混ぜれば「ごみ」

・掃除機 8 台 ・送風機 5 台 等

1 0) 組織及び実施体制



役職	役割・分担
経営者	1.取組みの対象組織・活動の明確化 2.環境方針の策定 3.実施体制の構築 4.経営における課題とチャンスの明確化 5.代表者による全体の評価と見直し 6.その他
環境 管理責任者	1.環境負荷と環境根の取組み状況の把握及び評価 2.環境関連法規等のまとめ及び遵守状況の確認・評価 3.環境目標の策定及び達成状況の確認・評価 4.環境活動計画の策定、実施状況の確認・評価及び問題の是正・予防 5.その他
EA 事務局	1.環境負荷と環境への取組状況の把握 2.環境関連法規等のまとめ 3.環境関連文章および記録の作成・管理 4.その他
部門責任者	1.教育・訓練の実施 2.環境コミュニケーションの実施 3.実施及び運営 4.環境上の緊急事態への準備及び対応 5.その他
全従業員	1.環境方針・目標・活動計画に基づく実施、運営、提案

2. 環境経営方針

【環境経営方針】

株式会社大東建物管理はビルメンテナンス業を通じ、企業の社会的責任を果たす為、全従業員が継続的に環境への負荷軽減並びに環境保全の意識を持ち、環境関連法規を遵守し事業活動に取り組みます。

【環境理念】

「環境に配慮した作業を行う事こそ、顧客満足的第一条件である。」と考える。

【環境経営行動指針】

(1) 二酸化炭素 (CO2) 排出量削減

照明・空調設備等の効率的な運用により使用エネルギーの削減に取り組みます。

また、エコドライブを心がけ、排ガスの抑制に努めます。

(2) 廃棄物排出量削減

ゴミを見極め、分別を行います。

また、詰め替え可能な製品の利用や機器の修理等により長期使用を進めます。

(3) 節水

洗い物・洗車の際はバルブの調整により水量及び水圧の調整を図り節水に努めます。

(4) 化学物質使用量の削減

SDS (化学物質安全データシート) による管理をし、使用回避に努めます。

(5) グリーン購入促進

修理や部品交換が可能で部品の再使用・素材の再利用の容易な製品を優先的に購入・使用に努めます。

(6) 環境配慮・サービスの提供

製品・サービスの長寿命化を提案・指向します。

(7) 環境教育の充実

環境意識の向上を図るため、定期的な社内環境教育を実施します。

また、環境に関する団体や地域のボランティア活動に協力・支援します。

(8) 環境経営の継続的改善を推進します。

上記の環境方針を全従業員に周知し、一般にも公開します。

2010 (H22) 年 8 月 31 日作成 2025 (R7) 年 8 月 31 日改訂

株式会社 大東建物管理
代表取締役 坂本 光右



事務所内 E21 掲示物

3. 環境経営目標（2024年度までの環境経営目標）

環境経営目標項目		基準値	年度目標		
			2023年度	2024年度（今期）	2025年度
		2017.9基準値	2023.9～2024.8	2024.9～2025.8	2025.9～2026.8
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減 (kWh)	5,200.00	20%減	21%減	22%減
	4,160.00		4,108.00	4,056.00	
	灯油使用量の削減 (ℓ)	57.00	20%減	21%減	22%減
	45.60		45.03	44.46	
	ガソリン使用量の削減 (ℓ)	7,200.00	20%減	21%減	22%減
	5,760.00		5,688.00	5,616.00	
軽油使用量の削減 (ℓ)	460.00	20%減	20%減	20%減	
368.00		363.40	358.80		
総量 (kg - CO2)	20,435.13	16,348.10	16,143.75	15,939.40	
一般廃棄物排出量の削減 (kg)	180.00 (2020.9変更)	4%減	5%減	6%減	
		172.80	171.00	169.20	
上水使用量の削減 (m ³)	69.00	7%減	8%減	9%減	
		64.17	63.48	62.79	
化学物質使用量の削減 (kg)	0.00	使用回避	使用回避	使用回避	
		0.00	0.00	0.00	
環境配慮サービスの提案	取組のみ	取組のみ	長寿命提案 再生資源利用	長寿命提案 再生資源利用	
環境教育の促進 (従業員対象環境勉強会 3回/年)	3回	3回	3回	3回	

注) 電力の二酸化炭素排出係数は東京電力の2007年実績の0.425kg/kWhを使用

(2020年度以降は見直しにより2017年度実績0.462kg/kWhを使用)

※1) 前年顧客が減り大きく回収量見込みが無くなった為、目標値を変更

4. 新環境経営目標（2025年度からの環境経営目標）

環境経営目標項目		基準値	年度目標		
			2025年度（新期）	2026年度	2027年度
		2025.9基準値	2025.9～2026.8	2026.9～2027.8	2027.9～2028.8
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減 (kWh)	3,186.00	1%減	2%減	3%減
			3,154.14	3,122.28	3,090.42
	ガソリン使用量の削減 (ℓ)	5,195.03	1%減	2%減	3%減
			5,143.08	5,091.13	5,039.18
	軽油使用量の削減 (ℓ)	391.63	1%減	2%減	3%減
	387.71		383.80	379.88	
総量 (kg - CO2)	14,534.81	14,389.46	14,244.11	14,098.76	
一般廃棄物排出量の削減 (kg)	21.15	1%減	2%減	3%減	
		20.94	20.73	20.52	
上水使用量の削減 (m ³)	39.37	1%減	2%減	3%減	
		38.98	38.58	38.19	
化学物質使用量の削減 (kg)	0.00	使用回避	使用回避	使用回避	
		0.00	0.00	0.00	
環境配慮サービスの提案、取組	5	6	7	8	
環境教育の促進 (従業員対象環境教育 3回/年)	3回	3回	3回	3回	

注) 電力の二酸化炭素排出係数は東京電力の2017年実績の0.462kg/kWhを使用

※) 過去3年実績値を基に2025.9より新基準値に変更

5. 環境経営目標の実績とその評価

環境目標項目		基準値 2017.9 新	今期目標値 (2024 年度)	今期運用実績 2024.9～ 2025.8	評価 達成：○ 未達成：×
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減 (kWh)	5,200.00	21%減	3,134.00	○
			4,108.00		
	灯油使用量の削減 (ℓ)	57.00	21%減	0.00	○
			45.03		
	ガソリン使用量の削減 (ℓ)	7,200.00	21%減	5,241.30	○
	5,668.00				
軽油使用量の削減 (ℓ)	460.00	21%減	275.00	○	
		363.40			
総量 (kg - CO2)	20,435.13	16,097.35	14,317.22	○	
一般廃棄物排出量の削減 (kg)	180.00	5%減	143.00	○	
		171.00			
上水使用量の削減 (m ³)	69.00	8%減	40.70	○	
		63.48			
化学物質使用量の削減 (kg)	0.00	使用回避	0	○	
		0.00			
環境配慮サービスの提案	取組のみ	長寿命提案 再生資源利用	18 件	○	
環境教育の促進 (従業員対象環境教育 3 回/年)	3 回	3 回	4 回	○	

6. 環境経営計画の内容、取り組み結果の評価及び来年度の取り組み内容

2024.9～2025.8（15年目）運用結果と 2025.9～2026.8(16年目)の取り組み内容（改善）

環境経営目標項目	活動内容	取組評価	取組結果の評価 ☆来年度（16年目）の取り組み内容
電力使用量の削減	昼時間等不必要時の消灯	◎	一年通して月の目標を達成出来た。 ☆引続き気を締めて行動（継続）
	空調の適温化（冷 28・暖 20）	○	
	休日夜間時に主電源を切る	◎	
化石燃料消費量の削減	エコドライブの励行	◎	市内の巡回業務では電気自動車を使用。また、移動経路の確認や、乗り合わせの計画をし、使用車両を減らした結果、ガソリンの使用量がとても少なかった。 ☆移動経路の確認徹底（継続）
	定期的車両点検	◎	
	移動経路の見直し	◎	
一般廃棄物排出量の削減	分別の徹底	◎	ダンボール資源等分別の心がけは継続して取り組んでいる。 ☆本社からの排出にしばらく継続
上水使用量の削減	バルブによる水量・水圧調整	○	シャワーヘッド等の使用を徹底しました。出しっぱなしは見受けられなかった。 ☆引続き、節水に心がけたい。（継続）
	洗い物・洗車時の節水	◎	
化学物質使用量の削減（使用回避）	SDSによる管理	◎	SDS 管理の徹底を極めて行った。 ☆使用回避努力に向け確認と相談。（継続）
環境配慮サービスの提案	サービスの長寿命化提案 再生資源の積極利用	○	サービス（清掃）によりお客様の買換え（大量の処分物の削減）を延期出来た。 ☆積極的に提案を行う。（継続）
環境教育の促進 （教育3回/年）	従業員対象環境教育	○	一部では、皆で集まる活動は控え、個別教育を進めている。 ☆社長は会社の代表として様々な協力支援を行っているが、会社全体として地域協力として何か取り組みを考えたい。（継続）
	環境団体への協力・支援	△	
	地域ボランティアへの協力・支援	△	

評価 ×：全く取り組まず。 △：ほとんど取り組まず。 ○：ある程度取り組んだ。 ◎：十分取り組んだ。

7. 環境関連法規への違反訴訟等の有無

環境関連法規の違反及び訴訟は有りませんでした。

尚、関係当局からの違反及び訴訟などの指摘は、過去に一度も有りませんでした。

また、外部からの環境関連の苦情なども有りませんでした。

環境関連法規に関しましては、自ら定期的に遵守状況をチェックし、下表の状況です。

法律名	遵守内容	遵守状況
廃掃法	一般廃棄物収集運搬の基準（八王子市条例）	○
自動車リサイクル法	使用済車両のリサイクル処分	○
家電リサイクル法	テレビ・エアコン・冷蔵庫冷凍庫・洗濯機のリサイクル処分	○
リサイクル法	パソコンのリサイクル処分	○
P R T R 法	該当物質の使用管理	○

8. 代表者による全体評価

出先によるお客様の仕事場（オフィスやご自宅）を清掃する弊社、一定の決まった場所、人でこのエコアクション 21 を取り組む環境にない弊社、内容や場所が違って来ます。多く受注出来た際は、様々な目標値をオーバーします。そして CO2 の排出量も多くなります。一般的な目標値と異なる中、結果も必ずしも良い方向に向かうとは限りません。

過去 15 年のエコアクション 21 の活動は数値よりも意識重視で行って来ましたが、改めて現状の数値に近い目標値を設定し、目に見えにくい環境に対する行動を、皆で考え、行動し、積み重ねて行く事で、目標値と違った数値だとしても、行動する事の大事さをもって様々な環境課題に取り組んでいきたいと思えます。

見直し項目	変更の必要性	指示内容	改善担当
1.環境経営方針	①有・無	一部文章の表現	管理責任者
2.環境経営目標	①有・無	現在に近い目標、廃棄物に関する考え	EA21 事務局
3.環境経営計画	有・①無		
4.環境経営システム等	有・①無		
5.実施体制	有・①無		
6.その他（ ）	有・①無		